

山手地区の振り返りについて

5か年の主な取組み実績

助成金額合計：9,224千円

- **民有地緑化**：沿道緑化として、3件の整備を実施したほか、景観木の保全のため、樹木診断（計61本）や、せん定等の維持管理作業（計17件）を行いました。
- **活動支援**：広報紙の発行や、公開講座を実施し、取組の理解と参加を呼びかけたほか、近隣学校生徒との連携をしながら、花壇づくりなどを行いました。
- **公共施設緑化**：ブラフ99ガーデンの整備を実施



これまでの活動で、
こんな緑のまちづくりの成果がありました。

緑の広場づくり～ブラフ99ガーデンの整備～

山手の洋館の前庭をイメージし、バラや宿根草、樹木を植え、1年を通して花や緑を楽しむことのできる緑の広場として、ブラフ99ガーデンが整備され、多くの方々に親しまれています。

苦勞した地区内における取組の推進

山手地区のエリアが広く、取組の理解や参加への呼びかけがなかなか思うように進まなかった面もありました。そのため、例えば、景観木の保全の取組については、当初ハガキによる呼びかけを行っていたものを、戸別訪問に転換し、地道な活動を続けた結果、約60本の維持管理作業を行うことにつながられました。また、近隣の学校と連携した花壇づくりなどの取組みなどの成果も得ることができました。



▲ブラフ99ガーデン



▲保全の取組を行った景観木

5か年の取組みを振り返って...

※地区のインタビューのコメントから抜粋

“緑”というテーマでの
つながり

5か年での取組みを振り返り、最大の成果は「ブラフ99ガーデン」ができたこと。山手地区の景観向上につなげることができました。この会の取組みの中で、今までかわりのなかった方々との交流が生まれ、それも成果の一つとなったと思います。“緑”というテーマは、外国人の方も含め交流の広がりを見せられる可能性が高いものだ実感しました。

横浜みどりアップ計画

地域緑のまちづくり事業

山手地区

山手まちづくり推進会議 山手のみどりの会【5か年の取組み】

協定締結期間
平成
23-27
年度



地区の諸元（計画策定時）

- 地区面積：約16ha
- 人口：約4,800人
- 住所：中区山手町



山手地区は
ココ！

事業に取り組むきっかけ・背景

緑被率40%を超える山手地区において、“豊かな緑の保全・育成”を掲げて取組みを進める中で、「横浜みどりアップ計画」に基づく取組みの呼びかけに応じ、当該事業をスタートしました。毎月1回（合計17回）の勉強会における地域緑化計画の検討を経て、平成23年10月に「山手まちづくり推進会議」の下部組織として、緑化推進団体「山手のみどりの会」を結成し、計画に基づく活動をはじめました。

取組みの概要

「山手らしい緑を守り育てます」

山手らしい緑を守り育てるという緑化の方針に基づき、3つのプロジェクトを柱として、公開講座等の広報・学習を交えながら実施します。

- プロジェクトⅠ 景観木の保全
- プロジェクトⅡ 緑の広場づくり
- プロジェクトⅢ 沿道緑化の推進
- プロジェクトⅣ 広報学習